

国語科学習指導案

学級 3年6組（男子18名 女子20名 計38名）

場所 3年4組教室（3年校舎2階）

授業者 教諭 稲留佳世

1 単元 「猫」を読んで批評しよう。

2 教材 猫

3 本時の実際（3／5）

(1) 目標 登場人物の言動の意味について考えることができる。(C イ)

(2) 展開

過程	主な学習活動	時間形態	○指導上の留意点 ○評価
導入	1 前時までの学習を振り返る。	3分 一斉	○ 前時の学習を想起させ、1, 2場面のソフィアの心情の変化を確認させる。
	2 本時の学習目標と学習の進め方を確認する。 ソフィアのマッペに対する思いの変化をまとめよう。	3分 一斉	○ 学習目標を提示するとともに、学習の進め方を確認する。 【学習の進め方】 ① 3, 4場面からソフィアの心情が分かる叙述を捉え、心情曲線にまとめる。 ② 叙述をもとに、1～4場面のソフィアの心情をまとめる。
展開	3 本文を黙読し、ソフィアのマッペに対する心情が分かる叙述をもとに、心情曲線を示す。	13分 個	○ ソフィアの言動に注目させ、マッペに対する心情が分かる叙述に傍線を引かせる。その中でも、ソフィアの心情の大きな変化が分かる叙述を付箋に書き出させる。その際には、そこから分かる心情を付箋に書かせる。 ○ ソフィアのマッペに対する心情の高まりを心情曲線に表し、大きな変化が分かる箇所に叙述を記した付箋を貼らせる。 ○ ソフィアの心情が大きく変化する箇所と、叙述を捉えられているか。
	4 心情曲線と、ソフィアの心情の大きな変化が分かる叙述について話し合い、班の意見をまとめること。	8分 グループ	○ 心情曲線が大きく変わる場所と、書き出した叙述が適しているか話し合い、グループの意見をまとめさせる。話し合いの結果は各自のワークシートに記入させる。
	5 意見を交換する。	12分 一斉	○ 代表の班を指名し、全体でソフィアの心情の大きな変化とその叙述を確認する。
	6 自分の考えをまとめること。	8分 個 ↓ 一斉	○ 前時の内容を踏まえて、叙述をもとにソフィアの心情の変化をまとめさせる。 ○ 叙述をもとに、ソフィアの心情の変化をまとめることができたか。
	<p style="text-align: right;">(例) ソフィアは、初め、マッペをただ愛し続けようとしていたが、自分の愛に応えないマッペをときどき憎むようになる。そして、マッペが獲物を捕り始めてからは、自分の考えと異なるマッペに対して憎しみと愛情が入り混じるようになる。しかし、スヴァンテとマッペを交換したこと、マッペを愛していることに気付き、ありのままのマッペを受け入れることにする。</p>		
	<p style="text-align: right;">○ 代表の生徒に発表させる。</p>		
終末	7 本時のまとめを聞き、次時の予告を聞く。 ソフィアのマッペに対する思いは、一方的な愛から、相手を受け入れる愛に変わっている。	3 一斉	○ 次時は、登場人物の設定について考えることを説明する。